



# デジタルエンタープライズを実現するハイブリットクラウドのセキュリティ強化ポイント

2019年11月7日 16:55-17:40

ゴメス バスコ **Atos**

アトス株式会社アトス ビッグデータ&セキュリティ本部  
サイバーセキュリティプロダクト、CTO

岩井 弘志  **McAfee™**

マカフィー株式会社セールスエンジニアリング本部  
シニアシステムズエンジニア

# Speakers

## Atos



ゴメス バスコ  
アトス株式会社  
アトス ビッグデータ&セキュリティ本部  
サイバーセキュリティプロダクト、CTO

 **McAfee**<sup>TM</sup>  
Together is power.

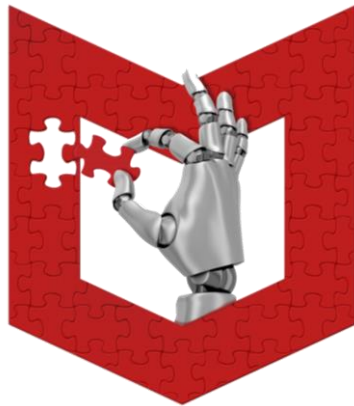


岩井 弘志  
マカフィー株式会社  
セールスエンジニアリング本部第二SE部  
シニアセールスシステムズエンジニア

# 目次

- クラウドの課題
  - 岩井弘志 - マカフィー シニアセールスシステムズエンジニア
- Atosが提供するCASBソリューション
  - Vasco Gomes - ATOS Cybersecurity products Global CTO
- データ & ID管理の主権性
  - Vasco Gomes
- ATOS & McAfeeパートナーシップバリュー提案
  - Vasco Gomes & 岩井弘志
- 連携デモ
  - 岩井弘志
- Q&A

**Atos**





---

## クラウドの課題

# クラウドファースト企業の台頭と非管理デバイス

87%

の企業が、従業員の**個人デバイス**からのビジネスアプリへのアクセスを許可



非管理デバイス



デバイス

97%

組織のクラウドサービス 利用率

2

**SaaS**  
ビジネス  
スピード



3

**IaaS/PaaS**  
ビジネス  
の変革

1

**コンシューマー**  
個人の  
生産性向上



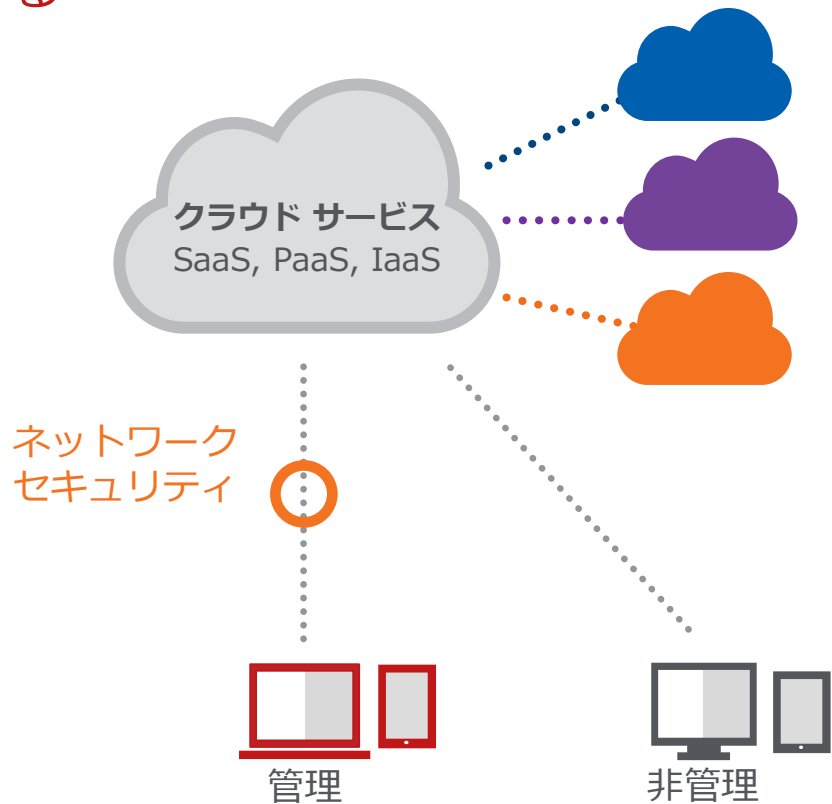
企業のデータセンター

# クラウドでは、企業データの生成やアクセスが既存のネットワークインフラを迂回して行われている

クラウドでネイティブに作成されたデータはネットワークセキュリティでは見えません

クラウド トラフィックの 50% はクラウド to クラウド  
ネットワークセキュリティでは見えません

非管理デバイスからクラウドにアップロードされたデータはネットワークセキュリティでは見えません



---

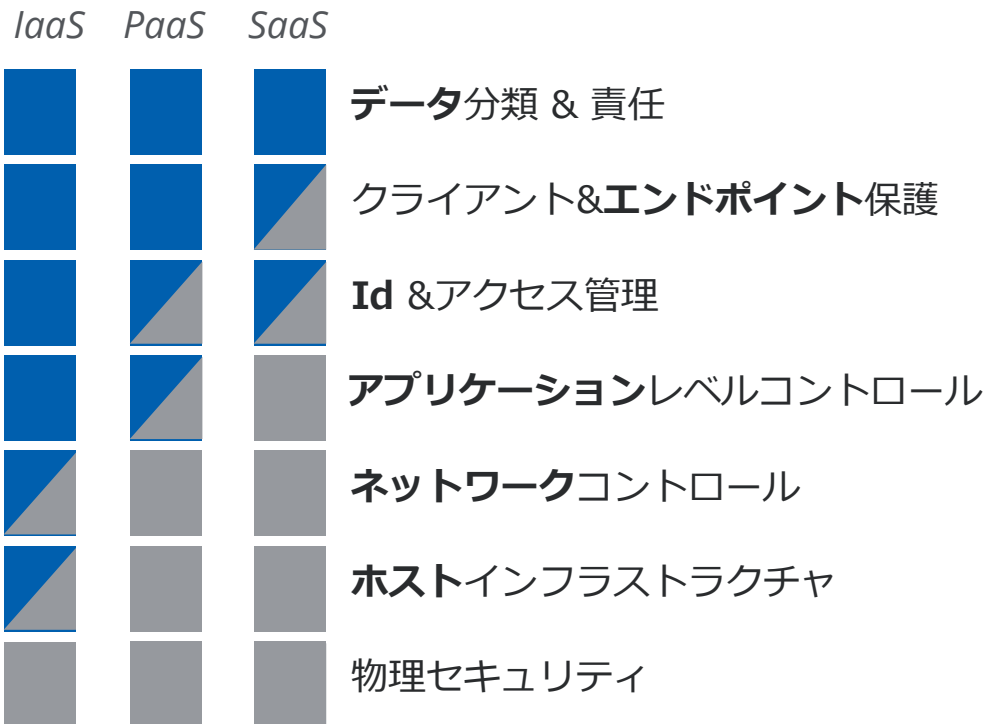
「2023年まで、クラウドセキュリティの  
障害の99%は**顧客の責任**となります。」

Gartner Magic Quadrant for CASB - 2018

---



# 責任共有モデル



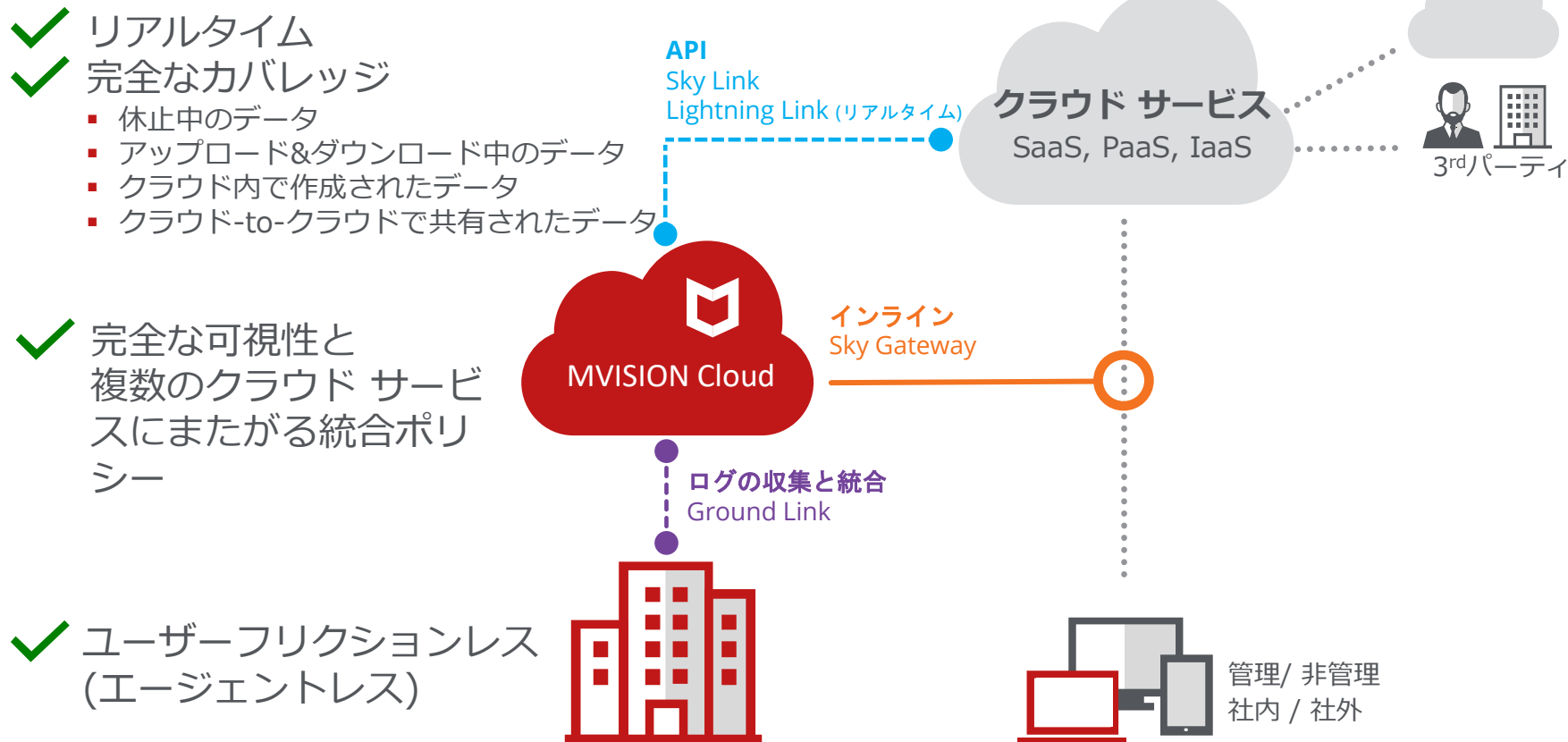
顧客の責任



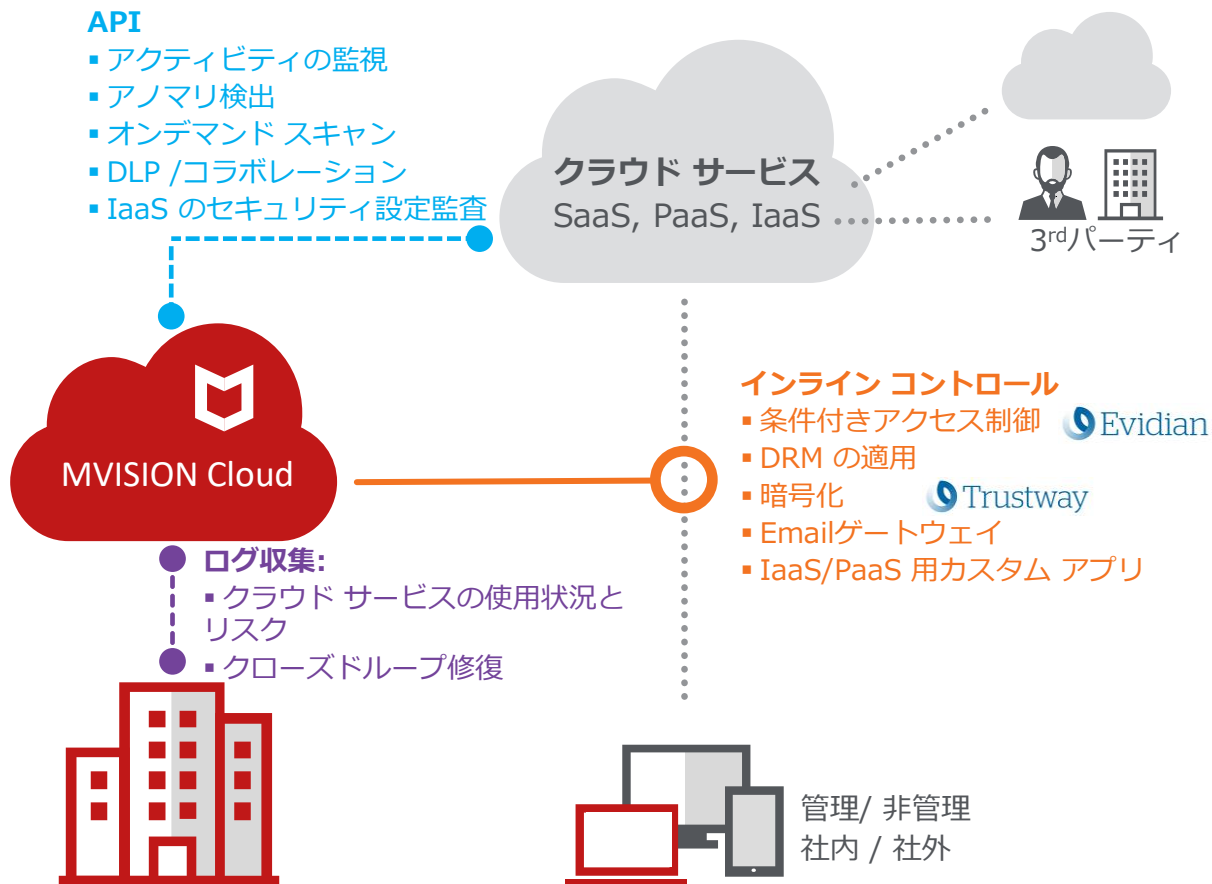
サービス プロバイダーの責任



# McAfee MVISION Cloudリファレンスアーキテクチャ



# MVISION Cloud -セキュリティ制御&制御ポイント



# McAfee MVISION Cloudソリューション

## McAfee MVISION Cloud for Shadow IT



McAfee MVISION Cloud  
for Shadow IT

## McAfee MVISION Cloud for Sanctioned SaaS



McAfee MVISION  
Cloud for O365



McAfee MVISION  
Cloud for Salesforce



McAfee MVISION  
Cloud for Box



McAfee MVISION Cloud  
for Google



McAfee MVISION  
Cloud for Slack



McAfee MVISION Cloud  
for ServiceNow

## McAfee MVISION Cloud for IaaS/PaaS



McAfee MVISION Cloud  
for AWS



McAfee MVISION Cloud  
for GCP



McAfee MVISION Cloud  
for Azure



McAfee MVISION Cloud  
for Custom Apps

## McAfee CASB Connect



2

## Atosが提供するCASB ソリューション

# Atos : 信頼できるパートナー 弊社の資産

**5000+**

セキュリティの  
専門家

**137万**

脆弱性がスキャンされる  
ユニークなIP

**1.25億**

のセキュリティイベントを  
一時間毎に管理

**320万**

Atosによるセキュアされた  
エンドポイント

**14**

セキュリティオペレーション  
センター

**350万**

セキュア化されたIoT  
デバイス



アイデンティティ・  
アクセス管理



保存データおよび処理  
中データの保護



人とデバイス向けの信頼さ  
れるアイデンティティ管理

リーダー

リーダー

ニッチプレイヤー

3位

ニッチプレイヤー

リーダー

リーダー



マネージド  
セキュリティサービス  
(欧州)



マネージドセキュリティ  
サービス & EMEA  
GDPRサービス  
(ワールドワイド)



アイデンティティ・  
ガバナンス & 管理  
(ワールドワイド)



マネージドセキュリティ  
サービス: ワールドワ  
イドでの市場占有率



アクセス管理  
(ワールドワイド)



アイデンティティ  
プロビジョニング  
(ワールドワイド)

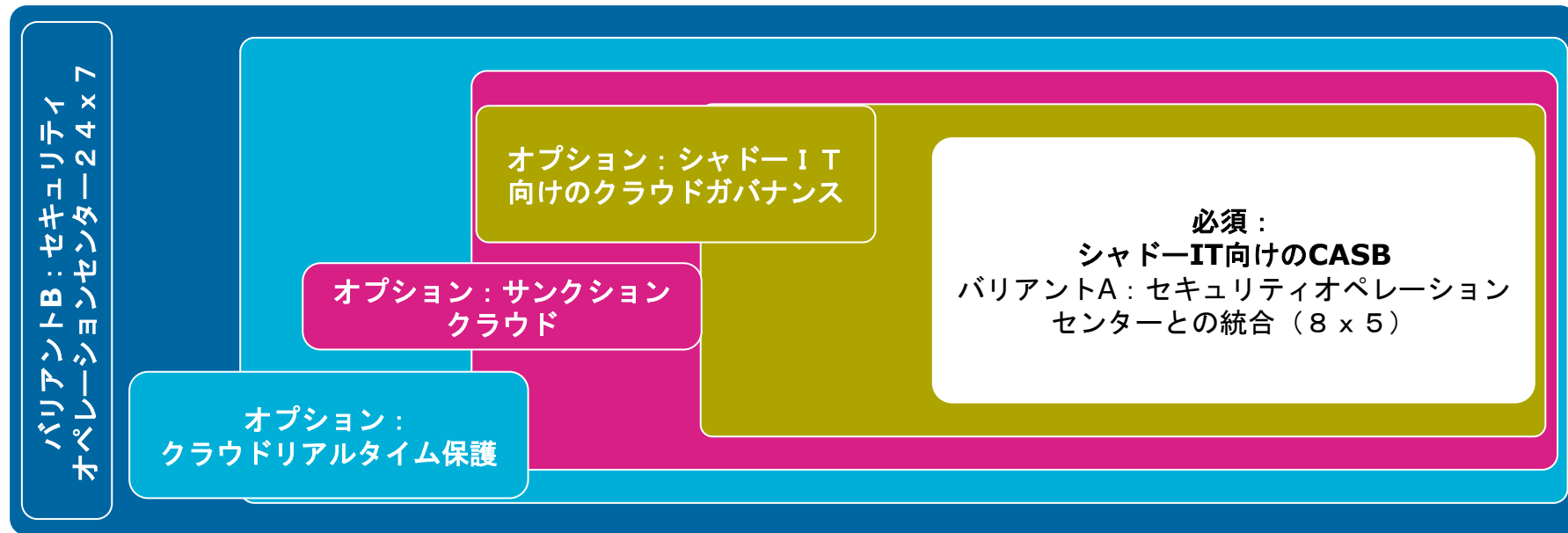


ITセキュリティ  
(欧州)



# Atosが提供するCASBソリューション

## サービスモジュールの論理構造図



現在日本で発展中

## 最新のお知らせ

- ▶ Atosのサイバーセキュリティ製品である、**Trustway**および**Evidian**はMcAfeeにより認定されました。
- ▶ AtosはMcAfeeのSIAにより **MVISION Cloud製品**に対して認定された**最初のパートナー**となります。

McAfee Security Innovation Alliance



### McAfeeはSecurity Innovation Allianceプログラムを通じてAtosのサイバーセキュリティ製品を認定しました

2019年10月3日

デジタルトランスフォーメーションのグローバルリーダーであるAtosは2019年10月3日に弊社のサイバーセキュリティ製品がMcAfee Compatible 製品として認定されたことをご報告します。この認定により、AtosはMcAfeeのSecurity Innovation Alliance (SIA)プログラム<sup>(\*)</sup>の一部となり、McAfeeのポートフォリオに掲載されることになりました。

McAfeeとAtosはMcAfeeのMVISIONクラウドとAtosのデータ保護・暗号化のHSM製品であるTrustwayとユーザーアクセス管理製品であるEvidianというサイバーセキュリティ製品を組み合わせたCASB (Cloud Access Security Broker: キャスビー) を提供するパートナーとなりました。この最高品質の技術を組み合わせたオファーによりお客様のマルチクラウド環境全体でデータ暗号化やユーザーアクセス管理のニーズに対してのコントロールが強化されます。AtosはMcAfeeのSIAにより MVISIONクラウド製品に対して認定された最初のパートナーとなります。

「McAfeeはAtosのEvidianおよびTrustway製品とMcAfeeのMVISIONクラウドの統合を楽しみにしております。弊社のお客様にはMcAfeeのMVISIONクラウドによってSaaS、PaaS、およびIaaSクラウド環境のセキュリティを強化しながら、Atos製品のシングルサインオン、認証およびデータ暗号化機能をシームレスに体験できます。このAtosのような戦略的なパートナーとの統合により、McAfeeのデバイス・ツー・クラウド戦略および我々の「Together Is Power」コミットメントが強化されます。」とMcAfeeのストラテジックビジネスデベロップメント本部のVP、DJ Long氏、が語ります。

McAfee Compatible 製品として認定されている二つの製品は以下の通りになります：

- Trustwayのデータ暗号化およびデータ保護は機密なデータの機密性を確保します。
- Evidian Access Managementは適切なユーザーが適切な時点で適切なデータにアクセスできることを確保しながら、コンプライアンスの規制に遵守し重要なリソースへの安全なアクセス制御を提供します。

「AtosのTrustwayデータ暗号化の製品とEvidian Access ManagementソフトウェアがMcAfeeのSIAアライアンスに認定されたことは嬉しい限りです。公式に認められたことにより、確かに弊社の顧客にはより多くのベネフィットをもたらし、主要なサイバーセキュリティプレーヤーの一つのより幅広い製品相互運用性を確保します。」とAtosのサイバーセキュリティプロダクト本部のVP、Alexis Caurette氏、が語ります。

Atosはセキュリティ専門家からサイバー攻撃を撃退する最新かつ最も革新的な技術について学ぶMcAfee MPOWER Cybersecurity Summitにゴールドスポンサーとして参加します。

Atosのサイバーセキュリティサービスの詳細については次のURLをご覧ください。<https://atos.net/ja/japan/cybersecurity>

3

データ & ID管理の主権性



# デバイスからクラウドへ：進化した脅威&適応性のある制御



## 世界中で信頼されているパートナー

- 米国 CASB
- ヨーロッパ 暗号化&IAM



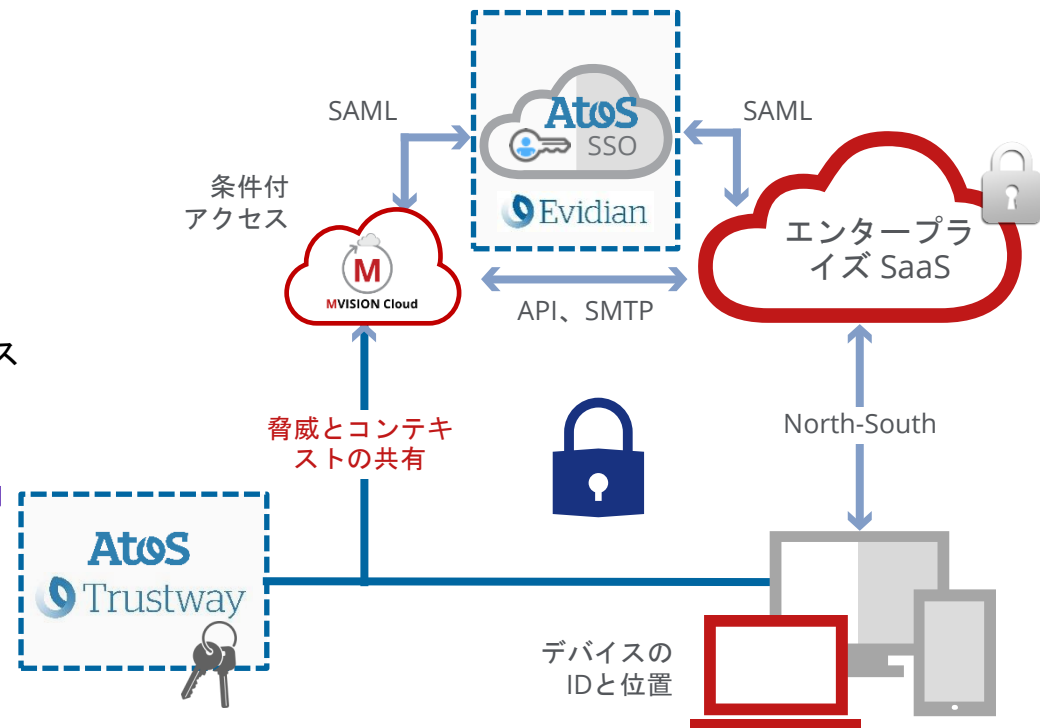
## MSSP\*として米国と欧州のパートナー 日本でもパートナープログラムを開始中

- 完全なエンドツーエンドマネージドサービス
- AtosのSOCから提供



## IAMおよび暗号化は自社が所有する仕組みで制御

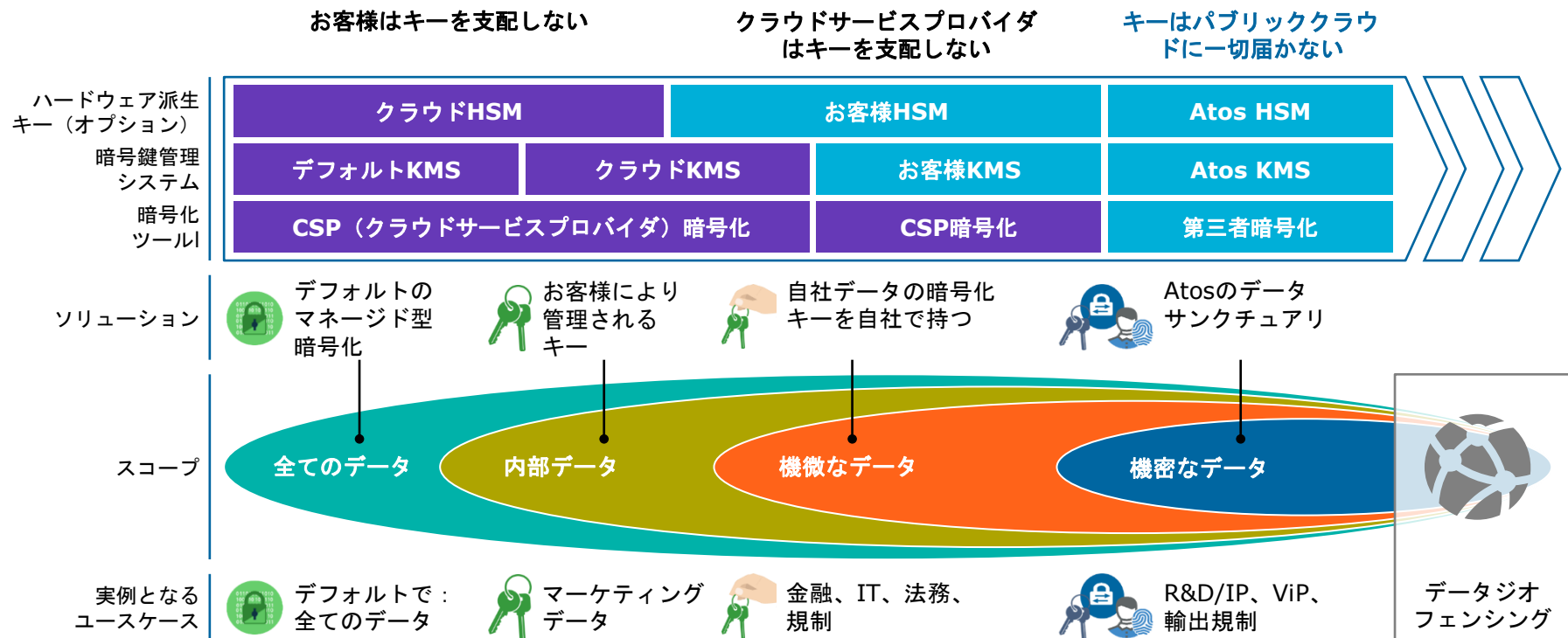
- MVISION Cloudとの統合
- クラウド環境向けにも軍用に耐え得るHSM



\*MSSP : Managed Security Service Provider

# データ主権性&制御

## 信頼vsアジリティ



# データ主権性&制御

## 信頼vsアジリティ・リスクベース暗号化



## グローバル的なAtos CASBオファー

McAfeeの  
トップCASB  
エンジン

経験のある  
CASB  
エンジニアに  
よる14 SOCの  
グローバル  
ネットワーク

24x7の  
継続的な保護

1時間あたり  
1億2500万件  
のセキュリティ  
イベントを管理

Atos IAMと  
暗号化製品の  
統合

**Atos CASBソリューション。継続的でリアルタイムな保護**



---

## McAfee & ATOSパートナーシップの バリュープロポジション

## バリュープロポジション

「AtosはMcAfeeのSIAにより  
**MVISION Cloud**製品に対して  
認定された**最初のパートナー**と  
なります」





---

## 連携デモ



ユースケース 1 : O365に対するコンテキストベースのアクセス制御

ユースケース 2 : ATOS TrustwayでSF.COM上のデータを暗号化

「Are you managing from an elevated perspective? 」



# クラウドセキュリティの課題を MVISION CloudとAtosが協力して解決 し、ビジネスを加速させることが できます





---

## Q&A



McAfee、McAfeeのロゴおよびマカフィーは米国及びその他の国におけるMcAfee, LLCの商標または登録商標です。その他の商標または登録商標はそれぞれその所有者に帰属します。  
Copyright © 2019 McAfee, LLC.

# Thank you

Atos, the Atos logo, Atos Syntel, Unify, and Worldline are registered trademarks of the Atos group. May 2019. © 2019 Atos. Confidential information owned by Atos, to be used by the recipient only. This document, or any part of it, may not be reproduced, copied, circulated and/or distributed nor quoted without prior written approval from Atos.

The Atos logo, featuring the word "Atos" in a white, bold, sans-serif font. The letter 'o' is stylized with a horizontal line through its center. The logo is positioned in the bottom right corner of the slide.